

みなさんのおかげで

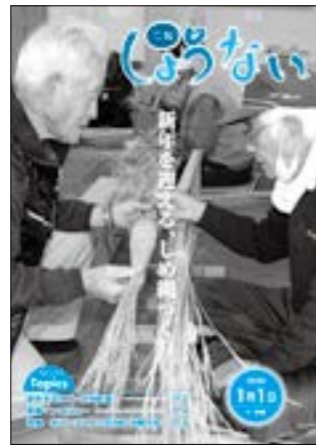
広報
は
400号

を迎えました！



378

令和3年4月1日号は、この年から4色の中から好きな色を選べるようになったランドセル贈呈式が表紙でした。東日本大震災から丸10年が経過した年で、町内の小中学生の活動を写真で紹介しました。



348

令和2年1月1日号では、「第13回あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト」の決勝大会の様子を写真特集しました。この年、メジャー部門で大会初となる地元生産者のお米が日本一になりました。



319

平成30年10月20日号では、明治維新150年を記念した清河八郎特集が組まれました。立谷沢川流域活性化センター（タチラボ）もオープンし、次号で詳しく特集しました。



330

平成31年4月1日号から、広報紙の発行日を1日と15日に変更しました。「町からのお知らせ」「国・県・市町村からのお知らせ」などと区分け、お知らせは横書きにし、字体も統一しました。また、15日号の表紙に庄内町の話者を配置し、その時の町の様子が変わるように工夫しました。



388

令和3年9月1日号では、富樫透町長の町政第1期目スタートを記念し、紙面で紹介しました。



356

令和2年5月1日号では、役場新庁舎の特集を行いました。情勢により内覧会は叶いませんでしたが、10月に見学会が行われました。



340

令和元年9月1日号では、「第18回夏宵まつりファイナル」を写真特集しました。令和元年山形県市町村広報コンクールの組み写真の部で入選二席を受賞しました。



令和3年3月1日号(376号)では、平成12年から20年に渡り250もの作品を寄稿いただいた樋渡浩さんの「おらほのことば」最終回を記念し特集しました。



358

令和2年6月1日号では、新庁舎とともに新しくなった子育て支援センターを特集。11月には愛称が「こっころ」に決まりました。

これからみなさんと一緒に前進を！

令和3年	令和2年	平成31年 令和元年	平成30年
(12月) スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰受賞 (7月) 庄内町長選挙・議会議員補欠選挙実施 新田湧水「認定」 (10月) 里の名水やまがた百選に「市郎右衛門」	(3月) 清川保育園が閉園 (5月) 庄内町役場新庁舎併用開始・子育て支援センターが完成 (2月) 米のふる里新酒まつりを初開催	(4月) 清川歴史公園がオープン (8月) 第18回夏宵まつりファイナルを開催	(9月) 北楯大堰が世界がんがい施設遺産に登録 (9月) タチラボオープン (11月) 明治維新150年記念事業フォーラム開催 (9月) 清川歴史公園がオープン

町の主な出来事

平成17年7月20日に創刊号を発行した「広報しらやま」。平成30年1月1日号で節目である300号を迎えてから早4年がすぎ、今号で400号を迎えました。

この4年の間に、日本では平成から令和へと変わり、消費税10%の導入、東京オリンピック・パラリンピックの開催など、大きく時代が動く出来事がありました。また、未曾有の危機である新型コロナウイルスの感染拡大は、いまだ予断を許さない状況にあります。

町でも多くの出来事があり、広報紙で紹介して町民のみなさんと共有させていただきました。今号では、300号から400号までの広報紙を振り返り、その当時の話題を紹介いたします。

これからも読みやすく親しみのあふる広報紙を目指して発行していきますので、どうぞよろしく願います。